



かんさつにっき サケの観察日記

No. 1

12/13 たまご とど 卵が届きました！

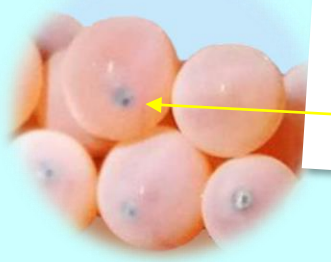
申し込んでいたシロザケの卵が届きました。
恵庭市から旭川市まで、水なしで運ばれるので
受け取ったらすぐに水槽に入れてあげます。



卵に目のはっきり見えるということは、多少の衝撃に耐えられる卵になっているので、車でも運ぶことができます。



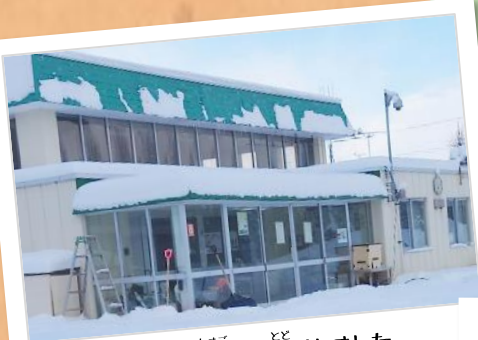
水槽は1か月前から準備していました。



12/14 ふぞくあさひかわようちえん しいくかいし 附属旭川幼稚園で飼育開始

今回も北海道教育大学附属旭川幼稚園さんが、サケを育ててくれることになりました。

3月には石狩川に放す予定ですが、それまでたくさんの園児たちが成長を見守ってくれることでしょう。



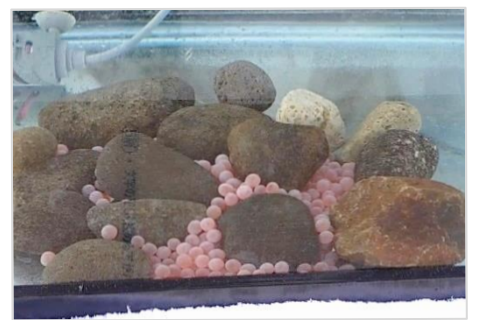
幼稚園に卵をお届けしました。



園長先生、よろしくお願ひします！



先生が石のすきまに卵を入れていきます。手がしびれるほど水が冷たいはずです。



200粒入っています。イクラ丼を思い浮かべないでください。卵の中でサケが動いていますよ。

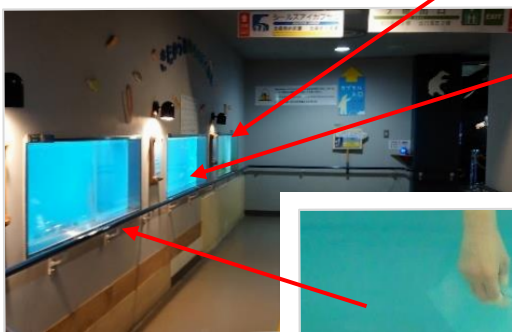
12/16 ^{あさひやまどうぶつえん} 旭山動物園 ^{てんじかいし} でも展示開始

きょう ^{どうぶつえん} 今日から動物園の「^{えぞひぐまかん} えぞひぐま館」と「^{ほっきょくぐまかん} ほっきょくぐま館」で
^{しいくてんじ} サケの飼育展示が始まりました。

「^{ほっきょくぐまかん} ほっきょくぐま館」では、^{たまご} 卵の横の水槽に
^{ねんまえ} 2年前のサケと ^{ねんまえ} 1年前のサケの水槽が
^{なら} 並んでいます。



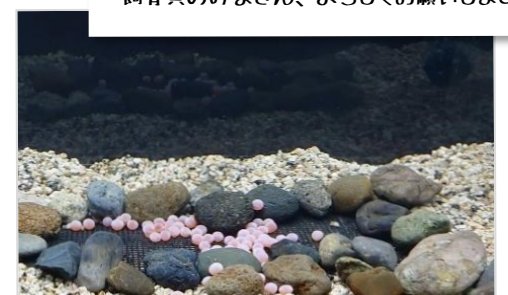
「飼育員のみなさん、よろしくお願ひします」



3つの水槽がすべてサケ



「ほっきょくぐま館」の水槽に卵が入りました。
 もちろん、ホッキョクグマはここにはいません。



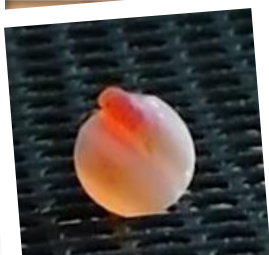
「えぞひぐま館」の出口にある水槽に卵が入りました。

12/25 ^か すべてふ化しました!

^{たまご} 卵から出てくることを「^か ふ化」といいます。サケの場合は、^{ぼあい} 水温の合計で
^か ふ化する日を予想することができますが、^か ふ化の瞬間を見ることはなかなか
 できません。今日は偶然に見ることができました。
 と、いっても、^{すいどう} 水槽の前で40分以上おぼった結果です。



あ、卵のカラが薄くなってきた。出てくるかな?



15分見ていたら出てきました。でもちよつとだけ。



さらに11分。もう少しなのにここで休んでしまいました。



疲れるのか、なかなか動きません。がんばってー。



やったあ!
 完全に卵から出されました!